「そうけんくん」SDGsレポート
池田市立 くすのき学園 様

エフシージー総合研究所 SDGs担当メッセージ

当社は原材料表示や栄養成分の計算でお困りの社会福祉法人、NPO法人を対象に「食品大目付そうけんくん」を無償で提供しています。今回は地域と共に歩む池田市立くすのき学園様の取組みをインタビューし、ご紹介いたします。

くすのき庵の皆様

近隣の方に愛される手打ちうどん

くすのき学園のことを教えてください。

池田市立くすのき学園は、大阪府池田市にある多機能型の福祉施設です。

私たちは、障がいのある方の自立や社会参加をサポートするために、生活介護、就労移行支援、就労継続支援B型など、さまざまなサービスを提供しています。

受託作業や地域企業との連携にも力を入れており、利用者の方お一人おひとりが「自分らしくいられる場所」を見つけられるよう、日々取り組んでいます。

「くすのき庵」について教えてください。

「くすのき庵」は、私たちが就労実習の一環として運営している手打ちうどんのお店です。利用者の方が接客や調理補助を担当していて、地域の皆さんとの交流の場にもなっています。地元に根ざした、あたたかみのあるお店として、多くの方に親しまれています。

「そうけんくん」採用のきっかけは？

「そうけんくん」を導入させていただいたのは、うどんの栄養成分やアレルゲンの情報管理、生うどんを販売する際の食品表示を正しく作成するためです。

食品はお客様のお口に入るものですから、安全であることはもちろん、表示内容にも間違いがあってはいけません。正確な情報をお伝えするために、「そうけんくん」は心強い存在です。

また、いつでも相談できる環境があるというのも大きな安心材料です。同じグループ※の中でつながりを持ち、支え合える関係性は、私たちにとって本当に大きな力になっています。

（くすのき学園様は、フジサンケイグループの産経新聞厚生文化事業団が運営しています。）